



ヘアメイク / 下田亜希子 スタイルリスト / 丸根美穂

宅間孝行

(Stage)

切なくも優しさ溢れる
青春ラブストーリー!

脚

本家、演出家、そして俳優として演劇と映像の両世界を駆け回っている宅間孝行。そんな彼が、本番中も飲食OK、上演前後はお楽しみ企画満載の「TAKUMAFESTIVAL JAPAN」を昨年立ち上げた。その第2弾として彼が選んだのは、2012年末に解散した自身の劇団・東京セレソントラックスの人気作「タ・ゆう」だ。

「初演の2003年は映像の仕事で忙しく、実はそれまででいちばん自信のない作品だったんです(笑)。でも、美術の方がアイデアを出してくれたり、照明の方も面白い意見をぶつけてくれたり。結果、特にラストシーンがとても奇麗にハマったんです。それに俳優陣も、ドラマに必要な笑いをきちんと取ってくれた。だから「タ」は、色々な力が重なり合って生まれた総合芸術のような作品です」

物語の舞台は1980年代、長崎のとある町。主人公の女子高生・夕は、幼なじみの元弥に密かに恋している。だが元弥は彼女の親友・薫に心を奪われており……。やがてそれぞれの道を歩みはじめる登場人物たち。青春時代ならではの甘酸っぱくも切ないラブストーリーが描かれる。

「1980年代のバラエティー番組の人気コーナー「勇気を出して初めての告白」のような世界(笑)。こう

いった若さゆえのまどろっこしい恋は、誰しも経験があるはずでは？」

夕役の内山理名、薫役の上原多香子ら豪華なキャストも揃った。

「内山さんは、これまで以上にタと雰囲気ドンビシヤなキャストینگかもしれません。それに僕は、実際に舞台を観て「私も出たい!」と言ったくださる方に出てもらいたいと常々思っているんですけど、そういうモチベーションをみなさんが持ってくれてもいる。これは心強いですね。演じる側のそういうエネルギーが、感動につながっていくと思います。今回は「タ」の決定版にしたいですね」

インタビュアー / 文 / 大高由子
Photo / 岡田晃彦

▼ローチケCOENでロングセラー掲載!
タクマ タクキ 70年東京都出身12年に解散した劇団東京セレソントラックス主宰。映像作品への脚本提供や出演も多い。映画「くらげ」ドラマ「悪党」関連作も多かった男から映像化された劇団作品が多数ある。

作・演出: 宅間孝行
出演: 内山理名、上原多香子、高橋光臣、藤吉久美子、山崎静代(南海キャンディーズ)、阿部 力、宅間孝行 他

タクフェス
「タ・ゆう」

料金(税込)・【東京】全席指定7,800円 TAKUFESシート4,000円
【新潟】S8,000円 A7,500円 【大阪】全席指定7,500円
【仙台・愛知・札幌】全席指定7,800円 ※未就学児入場不可

公演期間	会場	しコード	一般発売 発売日 初日TEL 店頭
7/3[木]~21[祝]	東京・サンシャイン劇場	33306	
7/26[土]15:00	新潟市民芸術文化会館・劇場	74526	発売中
8/9[土]~17[日]	大阪・森ノ宮ヒロティホール	57976	
8/23[土]14:00	仙台・イズミティ 21 大ホール	26463	5/17[土] 626 ○
8/27[水]~31[日]	愛知・名鉄ホール	47380	発売中
9/3[水]・4[木]19:00	札幌市民ホール	18609	5/24[土] 001 ○

初日TEL 0570-084-*** (末尾3ケタは上記の表内に記載)